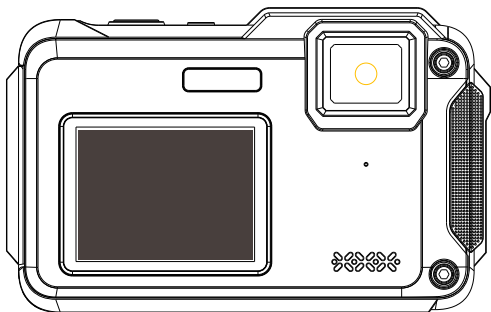


取扱説明書

防水コンパクトデジタルカメラ



-この度は弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます-

- ご使用の前に必ずこちらの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解された上で正しくご使用ください。
 - お読みになられた後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- ※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等、必要事項の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。

もくじ

安全上のご注意	1-5
カメラについて	6-9
システム要件	6
各部の機能	6-8
バッテリーを充電する	9
電源のオン/オフ	10
カメラの設定	10-12
メモリーカードをセットする	13
メモリーカードのフォーマット	13
カメラを使用する	14-16
フォーカス機能.....	15-16
フラッシュ設定.....	16
写真・動画を見る	17
パソコン・スマートフォンに接続する	18
充電モード.....	19
ストレージモード.....	19
PCカメラモード.....	19
Wi-Fi接続（ホットスポット）	19-20
iDC CAMアプリの操作.....	20-21
防水・防塵性能について	22
カメラのクリーニングとメンテナンス.....	22
トラブルシューティング.....	23-24
その他の注意事項.....	24
仕様.....	25
アフターサービス／免責事項.....	26
保証条件の内容.....	27
お問い合わせ先.....	28

安全上のご注意

安全に正しくご使用いただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みにになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明

 **危険** この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **注意** この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。
なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。
必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



警告

下記の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



分解禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部点検や修理はカスタマーセンターにご依頼ください。



禁止

内部に水や異物（金属類や燃えやすい物など）を入れない

火災、感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、バッテリーを取り出してください。USBケーブルも抜いて、カスタマーセンターにご相談ください。



禁止

運転中に使用しない

自動車、オートバイなどの運転をしながら、撮影、再生をしたり、ディスプレイを見ることは絶対おやめください。交通事故の原因となります。



禁止

撮影時は周囲の状況に注意をはらう

周囲の状況を把握しないまま、撮影を行わないでください。事故やけがなどの原因となります。



禁止

指定以外のバッテリーを使わない

火災やけがの原因となることがあります。



禁止

機器本体や付属品、メモリーカードは、乳幼児の手の届く場所におかない

バッテリーなどの付属品や、メモリーカードなどを飲み込むおそれがあります。乳幼児の手の届かない場所に置き、お子様がさわらぬようご注意ください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



警告

下記の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



指示

バッテリーやストラップを正しく取り付ける

正しく取り付けないと、落下によりけがの原因となることがあります。また、ストラップに傷がないか使用前に確認してください。



禁止

可燃性/爆発性ガスのある場所でフラッシュを使用しない



禁止

フラッシュを至近距離で人に向けない

- ・至近距離で使用すると視力障害を起こす可能性があります。特に乳幼児を撮影するときは、1m以上はなれてください。
- ・運転者に向かって使用すると、目がくらみ、事故を起こす原因となります。



禁止

長時間、同じ持ち方で使用しない

使用中に本機が熱いと感じなくても皮膚の同じ場所が長時間触れたままの状態していると、赤くなったり水ぶくれができたりなど低温やけどの原因となる場合があります。

以下の場合には特にご注意ください、三脚などをご利用ください。

- ・気温の高い環境でご使用になる場合。
- ・血行の悪い方、皮膚感覚の弱い方などがご使用になる場合。



禁止

- ・バッテリーをハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させたりするなどの衝撃や力を与えない。
- ・バッテリーが変形・破損した場合は使用しない。



注意

下記の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。



禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所に置いたり、不安定な状態で三脚を設置すると、製品が落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



指示

コード類は正しく配置する

USBケーブルは足に引っ掛けると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。



禁止

充電中のバッテリーや製品に長時間ふれない

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。



禁止

使用中は機器を布で覆ったりしない

熱がこもってケースが変形したり、火災、感電の原因となることがあります。



コンセントから
プラグを抜く

長時間使用しないときは、電源をはずす

長時間使用しないときは、アダプターをコンセントからはずしたり、バッテリーを本体からはずして保管してください。火災の原因となることがあります。



禁止

レンズやディスプレイに衝撃を与えない

レンズやディスプレイに強い衝撃を与えると割れて、けがの原因となることがあります。



指示

バッテリーや付属品、メモリーカード、アクセサリなどを取り外すときは、手をそえる

バッテリーやメモリーカードなどが飛び出すことがあり、けがの原因となることがあります。



危険

下記の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



指示

万一、バッテリーの液漏れが起きたら

- ① すぐに火気から遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して発火、破裂のおそれがあります。
- ② 液が目に入った場合は、こすらず、すぐに水道水などきれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。
- ③ 液を口に入れたり、なめた場合は、すぐに水道水で口を洗浄し、医師に相談してください。
- ④ 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。



禁止

- ・バッテリーを分解しない、火の中へ入れない、電子レンジやオーブンで加熱しない。
- ・バッテリーを火のそばや炎天下、高温になった車の中などに放置しない。このような場所で充電しない。
- ・バッテリーをコインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- ・バッテリーを水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹼水などの液体でぬらさない。ぬれたバッテリーを充電したり、使用したりしない。

カメラについて

システム要件

ユーザーは次の要件で動画や写真をパソコンに転送できます。

CPU : Intel Pentium 2.0Ghz 以上

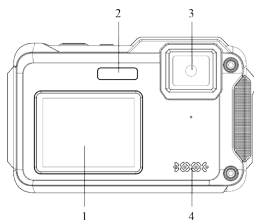
OS : Microsoft Windows XP 以上

メモリ : 2GB 以上 グラフィックドライバ : GPU 1GB 以上

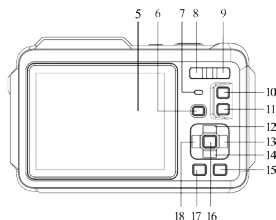
解像度 : 1920×1080 以上

各部の機能

正面



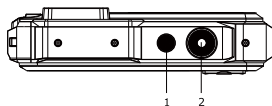
背面



- 1: ディスplaysクリーン
- 2: フラッシュ発光部
- 3: レンズ
- 4: マイク・スピーカー
- 5: ディスplaysクリーン
- 6: Wi-Fiボタン
- 7: 充電・動作ランプ
- 8: デジタルズームアウト
- 9: デジタルズームイン
- 10:再生ボタン

- 11: モード切換 / 戻るボタン
- 12: 上ボタン / フラッシュ設定
- 13: 右ボタン /
セルフタイマー設定
ループ録画設定
- 14: 下ボタン / 削除ボタン
- 15: メニューボタン
- 16: 決定ボタン
- 17: ディスplay切換ボタン
- 18: 左ボタン / 連写設定

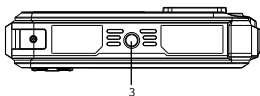
上面



1: 電源ボタン

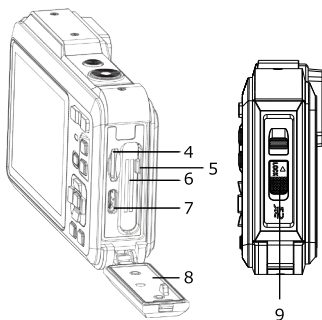
2: シャッターボタン

底面



3: 三脚取り付け部

左側面



4: microSDカードスロット

5: バッテリー固定つまみ

6: バッテリー収納部

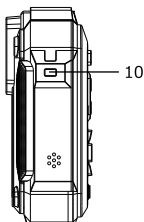
7: USB Type-C 端子

8: バッテリーカバー

9: バッテリーロック

※上に動かすと
バッテリーカバーが
ロックされます。

右側面

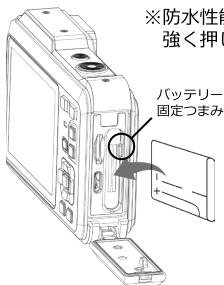


10: ストラップ取付部

各部名称	機能
電源ボタン	電源のオン/オフ（長押し）
	録画の一時停止（録画中のみ）
シャッターボタン	写真の撮影（写真撮影モード）
	録画開始／録画停止（ビデオモード）
充電・動作ランプ	赤点灯：充電中 青点灯：動作中
デジタルズームイン+	デジタルズームイン
デジタルズームアウト-	デジタルズームアウト
上ボタン／ フラッシュ設定	上に移動（モード選択/メニュー/再生画面）
	フラッシュ設定のオン/オフ（撮影画面）
右ボタン／ セルフタイマー設定／ ループ録画設定	右に移動（モード選択/メニュー/再生画面）
	写真撮影モード時、セルフタイマー切替
	ビデオモード時、ループ録画切替
決定ボタン	項目を決定（モード選択/メニュー/再生画面）
モード切替／戻るボタン	モード切り換え（撮影画面）
	一つ前の画面に戻る
下ボタン／削除ボタン	下に移動（モード選択/メニュー/再生画面）
	写真・動画を削除（再生画面）
左ボタン／ 連写設定	左に移動（モード選択/メニュー/再生画面）
	写真撮影モード時、連写設定のオン/ オフを切り換え
メニューボタン	メニュー・システム設定画面の開閉 （撮影画面）
再生ボタン	再生画面を開く（撮影画面）
ディスプレイ切替ボタン	前面/背面ディスプレイ表示の切り換え
Wi-Fiボタン	Wi-Fiモードに切り換え
USB Type-C 端子	USBケーブルでの充電、パソコンとの接続

バッテリーを充電する

1. カメラの電源を切り、バッテリーカバーの爪をスライドさせて開け、下図の方向にバッテリーを入れ、カバーを閉めます。



※防水性能維持のため、カバーが固くなっております。
強く押してカバーをしっかり閉めてください。

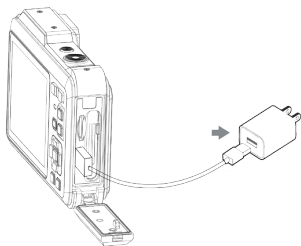
バッテリーの＋を左図の通りにして、端子部分を本体側に向け、バッテリー固定つまみが「カチッ」と鳴るまで差し込みます。

※バッテリーを取り外す場合は、固定つまみを爪で押すとバッテリーの先端が出てきます。



バッテリーのシール、セロファンは取り外さないでください。

2. 付属のUSBケーブルを使用して、別売のアダプター(5V/1A～5V/2A)経由でカメラのバッテリーを充電できます。

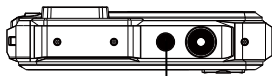


※バッテリーの充電中は、充電ランプが赤色に点灯します。
充電が終わると、充電ランプが消灯します。

通常、バッテリーのフル充電には約2時間かかります。
フル充電の場合、最大で約1時間の録画が可能です。

電源のオン/オフ

電源ボタンを押すと、カメラの電源がオンになります。



電源ボタン

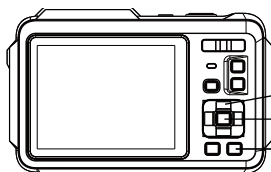
カメラの電源をオフにするには、電源ボタンを約3秒間 長押しします。

※ 初めてカメラの電源を入れる場合は、バッテリーをセットしてから電源ボタンを長押しして電源を入れる必要があります。

カメラの設定

カメラの電源を入れた後、メニューボタンを押すとメニュー・システム設定画面が開きます。

方向ボタンと決定ボタンで、カメラ設定・システム設定を変更できます。



方向ボタン

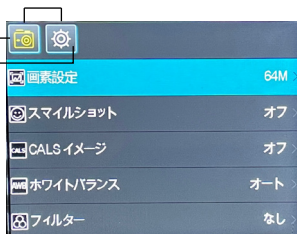
決定ボタン

メニューボタン

右／左ボタンで切替

現在のモード

システム設定



メニュー・
システム
設定画面

設定項目	機能説明
画素設定	写真の解像度を設定します。
ビデオ解像度	ビデオの解像度を設定します。
スマイルショット	笑顔を検出すると自動で写真撮影します。
CALSイメージ	国土交通省、NEXCO（旧日本道路公団）の提出準拠：画素数 1 M、ファイルサイズ500KB 以下に適した [1M 4:3N]（画質：Normal、画素数：1280 × 960、ファイルサイズ：約xxxKB）の設定で撮影できます。
ホワイトバランス	撮影環境に合わせてホワイトバランスを設定できます。
フィルター	各種フィルターを設定します。
露出補正	露出を調整します。
測光モード	測光モードを設定します。
画質	品質が高いほど、写真のJPG圧縮率が下がり、ファイルサイズが大きくなります。
ビデオ画質	品質が高いほど、ビデオのビットレートが高くなり、ファイルサイズが大きくなります。
シャープネス	輪郭強調を設定します。
ISO感度	ISO感度を設定します。
タイムスタンプ	日付表示のオン、オフを設定します。
録画音声	ビデオ音声のオン、オフを設定します。
水中モード	水中撮影に適したモードです。

画像回転	画像回転のオン、オフを設定します。
アイコン表示	カメラディスプレイにアイコンを表示します。
フォーカスモード	ビデオのフォーカスモードを設定できます。（機能詳細は16ページ参照）
ホットスポット	カメラのWi-Fiにスマートフォンを接続して、ファイル転送やカメラの操作が行えます。 ※専用アプリのダウンロードが必要です。
光周波数	光周波数(50Hz/60Hz)の設定をします。
LEDライト	カメラ動作ランプのオン、オフを設定します。
自動画面オフ	自動でカメラディスプレイをオフにする時間を設定します。
自動電源オフ	自動でカメラ電源をオフにする時間を設定します。
操作音	カメラ操作音の設定をします。
起動音	カメラ起動音の設定をします。
言語	表示言語の設定をします。
日付表示	日付の表示方法を設定します。
時刻の設定	時刻の設定をします。
日付の設定	日付の設定をします。
フォーマット	microSDカードのフォーマットを行います。
機器情報	機器情報を表示します。
工場出荷時の設定にリセット	カメラの設定を工場出荷時の設定にリセットします。

メモリーカードをセットする

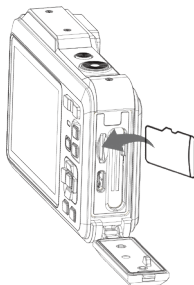
通常はClass10以上の転送速度のmicroSDカードを推奨します。

1. バッテリーカバーを開け、microSDカードを「カチッ」と音がするまで差し込みます。

microSDカードの角を
図の方向に向けて差し
込みます。

(端子部分が右側)

2. microSDカードを取り外す場合は、
バッテリーカバーを開け、microSD
カードを押し込むと先端が出てきます
ので、指でつまんでゆっくり取り外し
ます。



メモリーカードのフォーマット

初めて使用する前に、microSDカードをフォーマットすることをお勧めします。

メニューボタンを押してメニュー・システム設定画面を開き、
左/右ボタンを押してシステム設定に切り換えます。

上/下ボタンと決定ボタンで「フォーマット」を選択し、
microSDカードをフォーマットします。

- ※ microSDカードがフォーマットされていない場合、
microSDカードのストレージ容量画面が表示されます。
「はい」を選択してmicroSDカードをフォーマットしてください。

- ※ microSDカードをフォーマットすると、保存されているデータ
がすべて消去されます。重要なデータはフォーマットする前に
パソコン等にバックアップしてください。

カメラを使用する

モード切換ボタンを押すとモード選択画面になります。
方向ボタンと、決定ボタンでモード選択を行います。

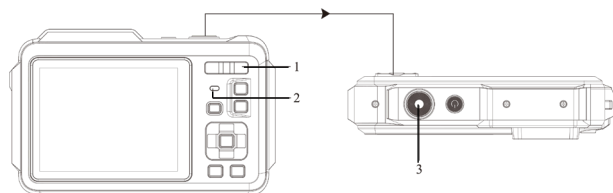


アイコン	モード	機能
	ビデオ	通常の録画モードです。
	スロー録画	スローモーションで録画します。
	ループ録画	設定した時間の録画を繰り返します。
	タイムラプス録画	設定した秒数ごとに1枚ずつ撮影された写真をつなぎ合わせて、コマ送り動画にします。
	写真撮影	1枚の写真を撮ります。
	連続セルフタイマー	設定した秒数ごとに、連続して写真を撮ります。
	連写	設定した枚数の写真を連続して撮ります。
	セルフタイマー	設定した秒数を経過後に、1枚の写真を撮ります。

写真撮影モードと録画モード、それぞれ設定メニューがあります。モード切換ボタンでモードを選択して、メニューボタンを押してメニュー画面で設定を行ってください。

写真撮影モードでは、シャッターボタンを長押しすることで焦点を合わせられます。ディスプレイに表示される赤枠が緑枠になるとピントが合います。シャッターボタンを離すと写真が撮影され、写真は自動的にmicroSDカードに保存されます。

録画モードでは、シャッターボタンを押すと録画が開始され、もう一度シャッターボタンを押すと録画を終了します。録画中に電源ボタンを押すと、録画の一時停止/再開ができます。撮影した動画は、microSDカードに保存されます。



1 : デジタルズームボタン

「T」ズームイン 「W」ズームアウト

2 : 動作ランプ（録画中はランプが点滅します）

3 : シャッターボタン（録画開始/録画終了ボタン）

フォーカス機能

ビデオ撮影時、オートフォーカスと固定焦点の2つのフォーカスモードがあります。

メニューボタンを押してメニュー画面を開き、左/右ボタンでシステム設定に切り換え、上/下ボタンで「フォーカスモード」を選択して決定ボタンを押します。

・オートフォーカス

このモードでは、写真やビデオを撮影する時に自動的に焦点を合わせます。

・固定焦点

このモードでは、写真やビデオを撮影する時に焦点が固定されます。

写真撮影時は、シャッターボタンを長押しして焦点を合わせられます。

フラッシュ設定

録画モードでは、フラッシュ設定ボタンでフラッシュのオン/オフを切り換えられます。

写真撮影モードでは、フラッシュ設定ボタンで3種類のフラッシュ設定を切り換えられます。

	フラッシュなし
	自動フラッシュ
	フラッシュ固定

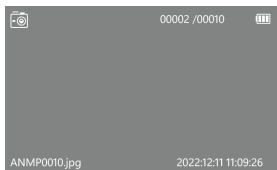
※自動フラッシュモードの場合は、暗い環境で写真撮影する時のみフラッシュが点灯します。

フラッシュ固定モードの場合は、常にフラッシュが点灯します。

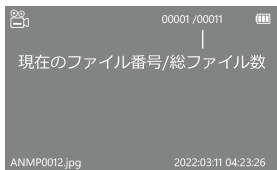
写真・動画を見る

撮影画面で再生ボタンを押して再生画面に入ります。
左/右ボタンを押して、microSDカードに保存されている
写真や動画を表示します。

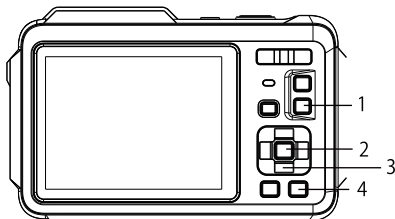
「スライド」を選択すると、写真のスライドショーを開始します。



写真再生画面



動画再生画面



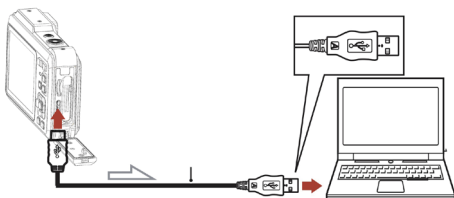
- 1 : 一つ前の画面に戻ります。
- 2 : 動画再生画面では、決定ボタンで動画の再生/一時停止ができます。
- 3 : 削除ボタンを押すと、再生中の写真・動画の削除ができます。
※一度削除すると復元できないのでご注意ください。
- 4 : ファイル一覧でメニューボタンを押すと、削除モードが選択できます。

【選択削除】

方向ボタンと決定ボタンでファイルを選択できます。
ファイルを選択した後にメニューボタンを押すと、選択した
ファイルを削除できます。

パソコン・スマートフォンに接続する

1. カメラのType-C USB端子とパソコンのUSB端子を、付属のUSBケーブルで接続します。



2. カメラの電源が自動的にオンになり、画面に利用可能なオプションが表示されます。



3. 上/下ボタンを押してオプションを選択し、決定ボタンを押します。

充電モード

カメラのバッテリーを充電します。
充電モードを選択すると、撮影画面に戻ります。
電源をオフにすると、より早く充電されます。

ストレージモード

ストレージモードを選択すると、パソコンにカメラのmicroSDカードストレージが表示されます。ストレージからパソコンにファイルを転送できます。

PCカメラモード

PCカメラモードを選択すると、パソコンのWebカメラとして使用できます。

※カメラをWebカメラとして使用している間は、デジタルズームボタン以外の機能は使用できません。

Wi-Fi接続（ホットスポット）

カメラに内蔵されているWi-Fiを利用して、カメラの操作（写真・動画の撮影）や、カメラからスマートフォンへの写真・動画のダウンロードが簡単に行えます。

スマートフォンで、Google play(Android)またはApple App Store(iOS)から「iDC CAM」を検索してアプリをダウンロードしてください。

カメラの電源を入れ、Wi-Fiボタンを押してWi-Fiをオンにします。
カメラ画面にWi-Fi IDとパスワードが表示されます。
スマートフォンで、カメラのWi-Fi「4K WIFI」に接続してください。

スマートフォンにダウンロードした「iDC CAM」アプリから「カメラを接続する」を選択して、操作を行ってください。
※システム要件 Android6.0以上、iOS8.0以上

ホットスポット情報

ホットスポット名: 4K_WIFI
パスワード: 12345678
WIFIキーを押してWi-Fiを終了

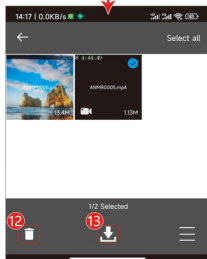
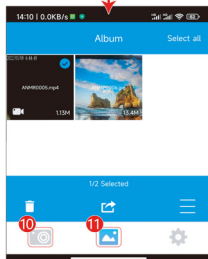
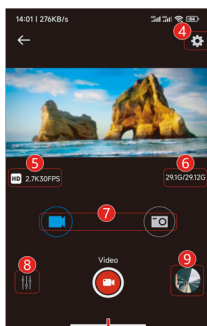
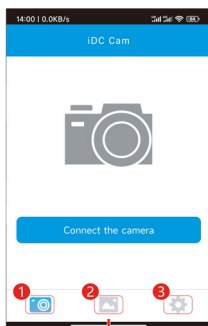


アプリをダウンロードする
にはQRコードをスキャン
してください

※カメラのWi-Fiはカメラ操作・
データ転送用のみに使用可能

※アプリではズーム機能の操作が
非対応となります。
Wi-Fi接続前にズーム倍率を変更
してからご利用ください。

iDC CAMアプリの操作



1. ライブビューを表示して、カメラを操作する
※ズーム機能は使用できません。
2. アプリからスマートフォンにダウンロードした写真・ビデオを表示
3. システム設定
4. カメラ設定
5. 解像度の表示
6. microSDカードの残容量
7. カメラの撮影モードを切り換える
8. 現在の解像度を切り換える
9. カメラのmicroSDカードに保存されている写真・ビデオを表示
10. アプリからスマートフォンにダウンロードした写真・ビデオを削除
11. アプリからスマートフォンにダウンロードした写真・ビデオを
ソーシャルソフトにシェア
12. カメラのmicroSDカードから写真・ビデオを削除
13. カメラのmicroSDカードからスマートフォンに写真・ビデオを
ダウンロード

※アプリのバージョンアップ等により画面と異なる場合がございます。



Androidスマートフォンの機種によっては、「iDC CAM」アプリでカメラとの接続に失敗する場合、下記の設定が必要になります。

設定→ネットワークとインターネット→モバイルネットワーク
→モバイルデータを「オフ」にする

防水・防塵性能について

本製品はIPX8の防水性能があり、水深5m以内で通常の撮影とビデオ録画ができます。

水中でカメラを使用する前に、バッテリーカバーが閉まっていることを確認してください。バッテリー収納部からカメラ内に水が侵入し、カメラが故障して使用できなくなることがあります。

カメラのバッテリーがフル充電されている場合、水中で約1時間使用できます。

また、防塵性能（IP6X）、耐衝撃性能（1m）にも対応しています。

カメラのクリーニングとメンテナンス

- (1)長時間カメラを使用しない場合は、バッテリーを取り外してください。ホコリのない、温度が30℃以下の乾燥した場所で保管してください。
- (2)バッテリーの寿命を伸ばすために、保管する前にバッテリーを完全に放電させてください。
- (3)バッテリーをフル充電にした後、少なくとも3ヶ月に1回は完全放電を行ってください。
- (4)レンズやディスプレイスクリーンにホコリや汚れが付着した場合は、清潔で柔らかいレンズクリーニングクロスで軽く拭いてください。
- (5)本製品は精密機器なので、落としたり、強い衝撃や振動を与えないでください。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

1. バッテリーを取り付けてもカメラの電源が入らない

- (1) バッテリー残量が不足しています。バッテリーを充電するか新しいバッテリーに交換してください。
- (2) バッテリーが逆に取り付けられています。バッテリーが正しく取り付けられているかどうか確認してください。

2. バッテリーが充電されない

- (1) 充電ランプが点滅している場合は、バッテリーが装着されていない、もしくは接触不良です。充電ランプが点灯するまでバッテリーを取り付け直してください。
※バッテリーがフル充電になると充電ランプは消灯します。
- (2) 充電ランプが消灯している場合は、充電アダプターが正しく接続されていません。接続を確認してください。
- (3) 周囲温度が10℃未満の場合、充電が遅くなったり、充電ができない可能性があります。

3. カメラが壊れてしまった

カメラの各ボタンを素早く押すと、カメラがフリーズする場合があります。バッテリーを取り外して再起動してください。

※カメラで写真撮影中もしくは録画中は、各ボタンを素早く押さないでください。通常の場合、カメラには待機中アイコンが表示されます。

4. microSDカードが認識されない

- (1) microSDカードがClass10以上で、容量が256GB以下であるかどうか確認してください。
- (2) microSDカードが逆に差し込まれていないか確認してください。
- (3) 初めて使用する前に、microSDカードをフォーマットすることをお勧めします。

その他の注意事項

- (1) カードスロットにはmicroSDカード以外のものを差し込まないでください。
- (2) 電源を入れた後、数秒間画像が乱れる場合がありますが、カメラの故障ではありません。
- (3) レンズの光学特性により、画像周辺部に色収差が生じる場合があります。これはカメラの故障ではありません。
- (4) 長時間使用するとmicroSDカードが熱くなりますが、正常です。
- (5) 長時間使用するとカメラの画面が熱くなりますが、正常です。

仕 様

イメージセンサー	CMOSセンサー 13MP
有効画素数	約1300万画素
ISO感度	自動/100/200/400/800/1600/3200/6400
写真解像度	補間 (64,56M,48M,30M,24M,20M),12M,8M,5M,3M
動画解像度/ フレームレート	4K(3840*2160)@30fps 2.7K(2688*1520)@60fps/30fps 1080P(1920*1080)@60fps/30fps 720P(1280*720)@120fps/60fps/30fps
最大録画時間	約1時間
レンズ	f=4.5mm F/2.0
ズーム	デジタルズーム16倍
ファイル形式	MP4 (動画) ・ JPG (写真)
記録メディア	microSD : 最大256GB
インターフェイス	USB Type-C / microSD
セルフ・オフタイマー	セルフ 2秒/5秒/10秒/15秒/30秒 オフ 3分/5分/10分
内蔵ライト	LED
露出補正・ ホワイトバランス	± 3 EV・ オート、晴れた日、曇りの日、白熱ランプ、蛍光
CALSモード	○
Wi-Fi	○ ※カメラ操作・データ転送用
防水・防塵性能	IP68
耐衝撃性能	1.0m
本体サイズ	113 (W) ×70 (H) ×27.5 (D) mm
重量	約143g(本体のみ) 約160g(バッテリー/microSD含む)
スクリーンサイズ	2.8インチIPS(4:3)+2.0インチIPS(16:9)
電源	リチウムイオンバッテリー 1200mAh
充電時間	約2時間
セット内容	カメラ本体・リチウムイオンバッテリー・USBケーブル・ ネックストラップ・ポーチ・クリーニングクロス・ 取扱説明書

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告なく変更される場合があります。

- ・最大録画時間、充電時間は目安であり、使用条件やバッテリー状況などの影響で異なります。

アフターサービス

■この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

■万一、本体を落としたり破損した場合は点検修理(有料)をご依頼ください。

お買い上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

■取扱説明書「安全上のご注意」の記載事項を守ってお使いください。

思わぬ事故や機器の故障の原因となります。

■保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

■修理をご依頼いただく際は

【保証期間中の場合】

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

【保証期間中が過ぎている場合】

お買い上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

※保証期間内外に関わらず、いかなる理由におきましても、お客様が業者に依頼して発生した本製品の取り付け・取り外しの費用等は弊社では一切責任を負いかねます。

※本製品の故障による代替品の貸出は一切行っておりません。

※弊社は出張修理サービス等を行っていません。

※修理をご依頼いただく際の輸送箱は、お客様自身でご用意をお願いします。

「修理規定」に基づき修理を承っております。

「修理規定」の最新版は弊社ホームページでご確認いただけます。

高橋国際商事ホームページ

<https://www.takaworld.co.jp>

■アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害及び当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、損失について、当社は一切責任を負いません。

保証規定

- ・保証期間内の製品については、保証規定とあわせて「修理規定」も必ずお読みください。
同意いただいたうえで、アフターサービスをご依頼ください。
- ・本規定は予告なく変更する場合がございます。本規定の最新版は、当社ホームページでご確認いただけます。なお、本規定は常に最新版を適用するものとします。
- ・延長保証など、当社保証とは別の保証を利用される場合は、修理品送付前に販売店にお問い合わせください。
- ・保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- ・保証期間は使用開始時期・使用期間にかかわらず、保証書に記載の期間です。修理後も保証期間に変更はありません。
- ・修理の都合により、製品を交換、あるいは製造番号を変更する場合がございます。
生産終了や修理部材欠品等の理由により、当初お約束していた代替品の提供や修理が満足にできない場合があることにつきご了承ください。
- ・保証期間内であっても、保証内修理適用判断については、当社権限にて実施させていただきます。
全て無料保証修理をお約束するものではありません。

①ご購入日から保証期間内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店又は当社カスタマーセンターにお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理いたします。

②本製品をネットオークション、ネットフリーマーケット、転売品、中古品またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

③本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。

④保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

当社によらない分解、改造（ソフトウェアを含む）、修理等が行われた痕跡がある場合。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送、強い衝撃等による故障または損傷。

※火災、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、虫害、鼠害、地震、落雷、津波および風水害、その他天災地変、錆、カビ、たばこの煙等による汚れ、ゴミや埃などの異物混入、あるいは異常電圧などの外部要因による故障または損傷。

※一般家庭用以外（業務用、または異常な連続使用など）のご使用、船舶への搭載などに使用された場合の故障または損傷。

※保証書の提示がない場合。購入日が確定できるレシート、納品書、販売店からの発送メール等が無い場合。

※保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

※付属品（リモコン、アダプター等）と消耗品（バッテリー、フィルター等）の交換。

※液晶パネルのドット抜けは製品の性質上、初期不良・修理・返品制度の対象外となります。

⑤サポート及び保証書は日本国内にのみ有効です。Effective only in Japan.

※本製品のサポートは日本国内限定となります。

※製品をお送り頂きます場合は必ず弊社カスタマーセンターへご連絡後にお願いします。

発売元：株式会社 高橋国際商事

〒273-0005 千葉県船橋市本町5-12-20

カスタマーセンター

 **047-409-9832** 受付時間：平日 9:00～17:00（土日祝祭日および弊社指定休日を除く）